

平成 2 8 年度

事業報告書



社会福祉法人

鵜川慶寿会

目 次

1	社会福祉法人鷓川慶寿会総括事業報告	1
2	法人本部事業報告	3
	(1) 事業経過報告	3
	(2) 社会福祉法改正に伴う定款変更について	4
	(3) 社会福祉法改正に伴う評議員選任・解任委員の選任について	4
	(4) 社会福祉法改正に伴う評議員の選任・退任について	4
	(5) 任期満了に伴う第三者委員の選任について	5
	(6) 任期満了に伴う入居検討委員の選任について	5
	(7) 採用職員及び退職者	5
	(8) 職員の保有資格等の状況	7
	(9) 理事会開催状況	8
	(10) 評議員会開催状況	10
	(11) 監事監査の実施状況	11
	(12) 第三者委員会の開催状況	11
	(13) 入居検討委員会の開催状況	12
	(14) 役員研修の実施状況	12
	(15) ストレスチェック制度の導入	12
3	胆振東部鷓川慶寿苑事業報告	13
	(1) 事業内容報告	13
	(2) 管理職会議・運営会議開催報告	15
	(3) 外部研修会の参加状況報告	16
	(4) 防災体制と危機管理体制	17
	(5) 苦情処理状況と事故発生状況	17
	(6) 主な施設整備状況	18
	(7) 利用者の構成とその状況	18
	(8) 在宅サービスの状況	20
	(9) ボランティアの受入状況	21
	(10) 施設見学・実習生等の受入と福祉教育	22
4	高齢者生活交流センターひだまりの里事業報告	23
	(1) 高齢者グループホームふきのとう事業報告	23
	(2) 高齢者共同生活住宅こごみ荘事業報告	29

1 社会福祉法人鵠川慶寿会総括事業報告

平成28年度は、社会福祉法改正に伴い社会福祉法人制度改革の具体的内容が示されました。その内容は、①経営組織のガバナンスの強化②事業経営の透明性の向上③財務規律の強化④地域における公益的な取組を実施する責務が挙げられます。

具体的には、評議員会を議決機関として必置・特殊関係者の役員等への選任制限・現況報告書様式の見直し・役員報酬基準の公表・社会福祉充実残額の明確化と再投下計画の作成・社会福祉事業又は公益事業を行うに当たり、日常生活又は社会生活上支援を要する者に対する無料又は低額な料金で福祉サービスを提供することを責務として規定等が示されました。

これらにより、新たな経営組織のスタートにあたり、定款変更が必要となり、所轄庁のご指導の下、平成29年1月26日付で北海道知事より認可を受けました。

認可を受けた定款に基づき、平成29年4月1日から効力が生ずる、評議員の選任のため、評議員選任・解任委員会を設置し、評議員の選任を無事行うことができました。

平成28年度決算分から社会福祉充実残額の計算が必要となり、統一された現況報告書による運営状況報告等の開示運用もはじまり、社会福祉法人制度改革がスタートしました。

平成28年度の重点的な取り組みとして掲げた点について検証します。

(1) 適正な財務管理の推進と情報公開

平成28年度は、予定外の修繕工事等が発生し、やり繰りに苦労しましたが、積立金の取崩しを行いながら対応することができました。しかし、特養においては、介護保険制度はじまって以来最低の稼働率となり、介護報酬の大幅な減収が影響し赤字経営となりました。稼働率の上昇と、ショートステイ利用者の増加はこれからの経営を左右する大きな課題となります。

新たに法人ロゴマークを作成し、ホームページのリニューアルも完了しました。ホームページで公開が義務付けられている財務諸表、定款、役員報酬規程、現況報告書等は、勿論のこと、法人・施設の広報誌、求人情報、行事予定等について、より質の高い情報発信を行うことができました。引き続き内容の充実を図ってまいります。

(2) 人財確保と育成

平成28年度は、「職務能力向上支援規程」に基づき認知症介護実践者研修2名（特養1名、グループホームふきのとう1名）、喀痰吸引等50時間研修1名（特養）、実務者研修1名（特養：むかわ町の助成制度活用）の研修受講支援を行うことができました。

資格取得試験の結果は、介護支援専門員実務研修受講試験では合格者を出すことが出来ませんでした。試験制度が変わってはじめての介護福祉士国家試験に1名合格することが出来ました。介護福祉士登録後には、喀痰吸引等施設内実地研修を行い、認定特定行為業務従事者認定書の交付を受け、北海道知事への登録手続きを経て、医療的ケアを行うことができるようになります。

残念ながら、「奨学金貸与規程」に基づく奨学生の希望者はありませんでしたが、今後は、地元高校は勿論のこと近隣高校の進路指導部に対し早めの働きかけを行い、毎年1名以上の希望者確保ができるよう人財確保に努めます。

一方で、働きながら介護福祉士取得を目指す方への支援として、むかわ町の助成制度を活用しながら実務者研修の受講促進と受講支援を行います。

(3) リスクマネジメントと災害時の協力体制

平成28年度は、骨折事故が9件（特養7件、グループホームふきのとう2件）発生しました。高齢者の骨折は、合併症・一般状態の悪化・廃用症候群等を引き起こし、最悪の場合には死亡に至ってしまうことを十分に理解するとともに、事故・ヒヤリハットの事例を個別のかつ客観的に分析し、危険予知能力向上を図ることが課題となっています。

特養においては、スマートフォン対応型ナースコールシステムを導入し、合わせて、「介護ロボット導入支援事業補助金」を受けて、シルエット見守りセンサー4台を導入しました。介護ロボットといわれる最新の見守り支援システムの導入により利用者の安全と職員の心身の負担軽減につながっています。今後更なる検証を行いながら、効果が期待できる介護ロボットの導入を積極的に今後も検討していきます。

日胆地区老人福祉施設協議会並びに胆振東部3町社会福祉法人災害協力協定による協力体制を維持し、被災施設等への支援が迅速かつ円滑に行えるよう努めます。

また、法人事業所間での支援体制についても、自治会・町内会のご理解をいただきながら、防災訓練、運営推進会議、運営懇談会等を通して協力いただくことが出来ました。

(4) 地域貢献事業の実施

1. 認知症キッズサポーター養成講座への講師派遣

高齢化が進み認知症の方が増加していることから、子供たちに高齢者や認知症の理解を深め、地域で温かく見守り、応援をしてくれることを願い、むかわ町が開催しました。

※派遣者：胆振東部鶴川慶寿苑 業務主査 小原由貴子、業務副主任 日野雄太
グループホームふきのとう 管理者 山谷貴幸

月 日	開催校	参加人数	備考	担当講師
7月 7日(木)	仁和小学校	7名	P T A参観日	小原、日野、山谷
8月25日(木)	富内小学校	6名	教諭1名	小原、日野
10月20日(木)	鶴川中央小学校	5年生 42名	教諭6名、実習生1名	小原、日野
11月14日(月)	穂別小学校	6年生 10名	教諭3名	日野、山谷
12月 7日(水)	宮戸小学校	5・6年生4名	教諭2名	小原、日野、山谷

2. 介護講座の開催

鶴川高校進路指導部と連携し、「介護や社会福祉についての理解を深め、高校生の知識としての福祉の理解を深めるとともに、進路に向けての視野を広げる機会とする」ことを目的に開催しました。

1回目 10月7日(金) 16:00～17:00 鶴川高校にて 生徒7名の参加

福祉・介護の基礎的な説明、町内の福祉施設等の状況、福祉に関する資格とその取得方法、仕事のやりがいと仕事の楽しさについて、日野業務副主任から説明。施設長から日本の福祉の歴史と介護職員の給料・待遇面、これからの高齢者の動向、不足している介護人材の必要性と魅力についてお話しさせていただきました。

2回目 10月14日(金) 16:00～17:00 慶寿苑にて 生徒10名、教諭3名が参加。
車椅子・歩行器の体験、ベッドから車いすへの移乗、シーツ交換、利用者さんの色々な食物形態の食事を実食していただきました。

2 法人本部事業報告

(1) 事業経過報告

年月日	事業内容	摘要
H28. 4. 1	平成28年度辞令交付式(胆振東部鶴川慶寿苑)	理事長
H28. 4. 22	新任職員歓迎会、役職員及びボランティア合同交流会	四季の館 84名
H28. 4. 28	北海道介護福祉学校坪田校長来苑	理事長、山口
H28. 5. 16	第1回監事監査(胆振東部鶴川慶寿苑事務室)	伊東、丹治、理事長
H28. 5. 20	北海道介護福祉学校悪七教務課長来苑	理事長、山口
H28. 5. 23	平成28年度第1回評議員会	産業会館 3階 青年研修室
H28. 5. 23	平成28年度第1回理事会	産業会館 3階 青年研修室
H28. 6. 27	愛誠会横山理事長来苑	理事長、山口
H28. 7. 7	経営協経営者セミナー(札幌)	理事長、田中、石田、伊東、丹治、山口
H28. 7. 15	愛誠会明石事務局長来苑	山口
H28. 7. 20	山形県尾花沢市議会行政視察(こごみ荘へ)	理事長、山口、野宮、鶴
H28. 8. 29	第2回監事監査(ふきのとう、胆振東部鶴川慶寿苑事務室)	伊東、丹治、理事長
H28. 9. 23	平成28年度第2回評議員会	産業会館 3階青年研修室
H28. 9. 23	平成28年度第2回理事会	産業会館 3階青年研修室
H28. 9. 28	平成27年度公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団助成事業実施調査	函館馬主協会庄野会長、山田事務局長、理事長、山口、野宮、光成
H28. 10. 6	社会福祉法人指導監査	理事長、丹治、山口、野宮、光成、鶴
H28. 11. 17	第3回監事監査(胆振東部鶴川慶寿苑)	伊東、丹治
H28. 12. 27	むかわ町議会年末挨拶来苑(三倉議長、野田副議長、新事務局長)	理事長、山口
H28. 12. 27	町内関係機関挨拶回り(むかわ町、厚生病院、町社協)	理事長、山口
H29. 1. 6	新年交礼会(四季の館)	理事長、山口、野宮
H29. 1. 13	平成28年度第3回評議員会	産業会館 3階青年研修室
H29. 1. 13	平成28年度第3回理事会	産業会館 3階青年研修室
H29. 1. 30	社会福祉法人経営実務セミナー(札幌)	理事長、榊、田中、石田、伊東、山口
H29. 2. 21	第4回監事監査(胆振東部鶴川慶寿苑)	伊東、丹治
H29. 2. 27	平成28年度第4回理事会	慶寿苑サンルーム
H29. 3. 10	評議員選任・解任委員会(胆振東部鶴川慶寿苑)	理事長、山口、伊東、丹治、野宮、松岡、野木)
H29. 3. 27	平成28年度第4回評議員会	産業会館 3階青年研修室
H29. 3. 27	平成28年度第5回理事会	産業会館 3階青年研修室

(2) 社会福祉法改正に伴う定款変更について

平成29年1月13日開催の平成28年度第3回評議員会並びに平成28年度第3回理事会において審議・承認をいただき、平成29年1月24日付にて所轄庁である北海道胆振総合振興局保健環境部社会福祉課へ社会福祉法人定款変更認可申請書を提出し、平成29年1月26日付胆社福第5093号指令により北海道知事から認可を受けました。

(3) 社会福祉法改正に伴う評議員選任・解任委員の選任について

平成29年1月13日開催の平成28年度第3回評議員会並びに平成28年度第3回理事会において、定款変更認可を前提として、評議員選任・解任委員会設置に係る評議員選任・解任委員会運営細則の制定について審議・承認をいただき、以下の方が評議員選任・解任委員に選任されました。

内部委員	鵠川慶寿会	監事	伊東範充
	鵠川慶寿会	監事	丹治秀昭
	鵠川慶寿会	胆振東部鵠川慶寿苑業務課長	野宮 誠
外部委員	青葉町内会会長	(元むかわ町職員)	野木五久夫
	若草町内会会長	(元民生児童委員)	松岡光善

※任期は、就任(平成29年1月13日)後4年以内に終了する会計年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時(平成32年度定時評議員会)まで。

(4) 社会福祉法改正に伴う評議員の選任・退任について

平成29年2月27日開催の平成28年度第4回理事会において、次期評議員候補者の選任が行われ、平成29年3月9日に第1回評議員選任・解任委員会が開催され、以下の方が次期評議員に選任されました。なお、第1回評議員選任・解任委員会において委員長として伊東範充監事が選任されております。

再任	宗像光男	(農業、田浦1区自治会長、鵠川慶寿会評議員、GHふきのとう運営推進会議委員を歴任)
再任	佐藤 守	(農業、教育委員、農業委員、むかわ町議会議員、鵠川慶寿苑家族会会長、鵠川慶寿会評議員を歴任)
再任	高橋政一	(鵠川農業協同組合勤務、鵠川慶寿苑家族会理事、鵠川慶寿会評議員を歴任)
再任	船山幸子	(地域福祉生活支援員、むかわ町社会福祉協議会評議員、鵠川慶寿会評議員、ボランティアさつき会むかわ町赤十字奉仕団会長、むかわ町社会福祉協議会理事を歴任)
再任	奥村信幸	(農業、むかわ町議会議員、鵠川町社会福祉協議会理事、北海道厚真福祉会評議員・理事、鵠川慶寿会評議員、むかわ町文化財審議会会長、むかわ地域自治区地域協議会会長、はつらつ人材センター理事長を歴任)
再任	福井真由美	(むかわ町社会福祉協議会職員、鵠川慶寿会評議員、社会福祉士・介護支援専門員)
再任	野口 実	(滝川郵便局長、日本オンライン(株)北海道支社調査役、末広町内会副会長、むかわ町社会福祉協議会評議員、鵠川慶寿会評議員を歴任)

新任 加茂健一 (農業委員、鶴川農業協同組合理事、田浦2区自治会長、GHふきのとう運営推進会議委員を歴任)

新任 今村京子 (むかわ町体育指導員、むかわ町青少年健全育成委員、むかわ町子供かるた同好会の指導、ボランティアとして読み聞かせ活動を歴任)

※任期は、平成29年4月1日から、選任(平成29年3月9日)後4年以内に終了する会計年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時(平成32年度定時評議委員会)まで。

退任 平成29年3月31日付(任期満了による) 服部良一 (田浦2区自治会長)

下谷内利哉 (鶴川慶寿苑家族会監事)

(5) 任期満了に伴う第三者委員の選任について

平成29年3月27日開催の平成28年度第4回評議員会並びに平成28年度第5回理事会において、以下の方が選任されました。

再任 山谷松美 (むかわ町民生児童委員協議会会長)

再任 加藤 務 (むかわ町社会福祉協議会事務局長)

再任 伊東範充 (鶴川慶寿会監事)

※任期は、平成29年4月1日から平成31年3月31日まで

(6) 任期満了に伴う入居検討委員の選任について

平成29年3月27日開催の平成28年度第4回評議員会並びに平成28年度第5回理事会において、以下の方が選任されました。

再任 山谷松美 (むかわ町民生児童委員協議会会長)

再任 加藤 務 (むかわ町社会福祉協議会事務局長)

再任 今井喜代子 (むかわ町健康福祉課保健介護グループ主幹)

再任 丹治秀昭 (鶴川慶寿会監事)

※任期は、平成29年4月1日から平成31年3月31日まで

(7) 採用職員及び退職者

1. 採用

特別養護老人ホーム胆振東部鶴川慶寿苑

	年	月	日	氏名	職種(職名)	居住地	出身校・職歴等	
1	28	4	1		臨時介護士	むかわ町	鶴川高校(新卒)	40H
2	28	4	1		臨時看護師	むかわ町	むかわ町鶴川厚生病院	40H
3	28	4	11		臨時介護士	むかわ町	社会福祉法人愛光会	40H
4	28	5	1		臨時介護福祉士	日高町	社会福祉法人愛誠会	40H
5	28	5	1		臨時介護士	苫小牧市	介護職員初任者研修修了	40H
6	28	5	23		臨時介護福祉士	日高町	ひだかあすなろ株式会社	40H
7	28	5	23		臨時介護福祉士	日高町	ひだかあすなろ株式会社	40H
8	28	5	23		臨時介護福祉士	むかわ町	株式会社エムサービズジャパン 9/1付正職員へ	40H

9	28	6	7		臨時介護福祉士	むかわ町	有料老人ホームアステーション輪っか 9/1 付正職員へ	40H
10	28	6	13		臨時調理員	日高町	Aコープシナ	40H
11	28	7	11		臨時調理師	むかわ町	アネザキオイルサービス	40H
12	28	7	11		臨時介護士	苫小牧市	特養) 日高高寿園	40H
13	28	10	1		管理栄養士	むかわ町	株式会社LEOC	正
14	28	12	5		臨時介護士	むかわ町	苫小牧南高校卒業	40H
15	29	1	1		看護師	むかわ町	むかわ町鶴川厚生病院	正
16	29	1	1		介護福祉士	日高町	社会福祉法人静内ペテカリ	正

高齢者共同生活住宅ごみ荘

	年	月	日	氏名	職種(職名)	居住地	出身校・職歴等	
1	28	4	11		臨時管理係	むかわ町	むかわ町役場、果夢工房	24H
2	28	11	26		臨時管理係	むかわ町	苫小牧東病院	24H

2. 退職

特別養護老人ホーム胆振東部鶴川慶寿苑

	年	月	日	氏名	職種(職名)	備考
1	28	5	20		臨時介護士	私事
2	28	7	20		臨時介護福祉士	私事
3	28	7	31		機能訓練指導員(理学療法士)	私事
4	28	7	31		介護福祉士	私事・結婚
5	28	8	11		臨時看護師	逝去
6	28	8	31		介護福祉士	私事・結婚・転居
7	28	8	31		臨時介護士	私事
8	28	9	30		臨時介護福祉士兼介護支援専門員	私事
9	28	12	31		臨時介護士	私事
10	29	2	20		臨時介護支援専門員	私事
11	29	3	20		臨時調理師	私事
12	29	3	31		臨時介護士	契約満了
13	29	3	31		臨時介護士	契約満了

グループホームふきのとう

	年	月	日	氏名	職種(職名)	備考
1	28	11	14		臨時看護師兼介護士	私事
2	29	3	31		臨時介護士	契約満了

高齢者共同生活住宅ごみ荘

	年	月	日	氏名	職種(職名)	備考
1	29	3	31		臨時管理係	契約満了

(8) 職員の保有資格等の状況

平成29年3月31日現在

資格及び修了講習等	慶寿苑	ふきのとう	こごみ荘	計
社会福祉士	1			1
介護福祉士	27	5		32
介護支援専門員	5	1		6
看護師	2			2
准看護師	4			4
管理栄養士	2			2
調理師	5			5
ヘルパー1級	1			1
ヘルパー2級、介護職員初任者研修	5	3		8
介護職員実務者研修	1	1		2
認知症対応型サービス事業開設者研修	1			1
認知症介護実践者研修	6	5		11
認知症対応型サービス事業管理者研修	3	2		5
認知症介護リーダー研修	2	1		3
認定調査員研修	5	1		6
認定特定行為従事者（経過措置14時間研修）	14	2		16
認定特定行為従事者（50時間研修）	1			1
認知症ケア専門士		1		1
甲種防火管理者	7	1		8
雇用管理責任者講習	1			1
第一種衛生管理者	2			2
第二種衛生管理者	2			2
介護福祉士実習指導者講習会		1		1
地域密着型外部評価調査員	1			1
介護サービス情報公表に係る調査員	1			1
普通救命講習	62	5	4	71
ふまねっと3級インストラクター講習		8		8
キャラバン・メイト	4	1		5

(9) 理事会開催状況

期日	会場	理事会	主 な 議 題
28. 05. 23	むかわ町 産業会館 青年研修室	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法人並びに施設運営状況報告について ・ 監事監査報告について ・ 人事関係報告について ・ 入居検討委員会委員の変更について ・ 奨学生の辞退について ・ グループホームふきのとうに対する実地指導の結果について ・ 平成28年度年賀寄付金配分申請の結果について ・ 平成27年度事業報告書並びに収支決算報告について ・ 監事監査報告(決算報告)について ・ 資産総額変更登記について ・ 平成28年度第1回補正予算書(案)について ・ ナースコールシステムの更新について ・ 法人ロゴマークについて ・ 社会福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う社会福祉法人制度改革について
28. 09. 23	むかわ町 産業会館 青年研修室	第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法人並びに事業所の運営状況報告について ・ 予算執行状況報告について ・ 監事監査報告について ・ 介護ロボット等導入支援特別事業助成金申請結果について ・ 人事関係報告について ・ ストレスチェック制度に係る委託契約締結について ・ グループホームふきのとうの浴室工事について ・ 貯水槽排水ドレン漏水工事及びボイラー室防火ドア交換、屋上防水一部補修工事について ・ 平成28年度第2回補正予算書(案)について ・ 社会福祉法人制度改革について ・ 平成28年度社会福祉法人に係る指導監査の実施について ・ 平成27年度公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団の助成事業実地調査について
29. 01. 13	むかわ町 産業会館 青年研修室	第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法人並びに事業所の運営状況報告について ・ 予算執行状況報告について ・ 監事監査報告について ・ 人事関係報告について ・ ナースコールシステムの更新完了報告について ・ 介護ロボット導入支援事業補助金交付決定について ・ 理事長専決処理報告について

			<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉施設等における吹付アスベスト（石綿）及びアスベスト（石綿）含有保温材等使用実態調査の実施について ・平成28年度第3回補正予算書（案）について ・定款変更認可申請（案）について ・定款変更認可を前提とした評議員選任・解任委員会の設置（案）及び委員の選任（案）について ・定款変更認可を前提とした関係規程の一部改正（案）について
29.02.27	鷓川慶寿苑 サンルーム	第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・予算執行状況報告について ・監事監査報告について ・人事関係報告について ・煙突用断熱材のアスベスト含有分析調査の報告について ・むかわ町高齢者生活交流センター「ひだまりの里」に係る指定管理者の募集及び関係書類の提出について ・定款の一部変更認可について ・介護ロボット導入支援事業に係わる見守りセンサー導入について ・就業規則の一部改正（案）並びに育児・介護休業に関する施行規則の一部改正（案）について ・職務能力向上支援規程の一部改正（案）について ・定款細則（案）について ・次期評議員候補者の選任（案）について ・3月理事会の日程確認について
29.03.27	むかわ町 産業会館 青年研修室	第5回	<ul style="list-style-type: none"> ・法人並びに事業所の運営状況報告について ・次期評議員の選任・委嘱について ・むかわ町高齢者生活交流センター「ひだまりの里」指定管理者の指定について ・人事関係報告について ・介護ロボット導入支援事業補助金交付確定について ・平成28年度第4回補正予算書（案）について ・平成29年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）について ・重要事項説明書の一部改正（案）について ・運営規程の一部改正（案）について ・第三者委員及び入居検討委員の選任について ・平成29年度鷓川慶寿会新任職員歓迎会、役職員及びボランティア合同交流会について

(10) 評議員会開催状況

期日	会場	評議員会	主 な 議 題
28. 05. 23	むかわ町 産業会館 青年研修室	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・法人並びに施設運営状況報告について ・監事監査報告について ・人事関係報告について ・入居検討委員会委員の変更について ・奨学生の辞退について ・グループホームふきのとうに対する実地指導の結果について ・平成28年度年賀寄付金配分申請の結果について ・平成27年度事業報告書並びに収支決算報告について ・監事監査報告(決算報告)について ・資産総額変更登記について ・平成28年度第1回補正予算書(案)について ・ナースコールシステムの更新について ・法人ロゴマークについて ・社会福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う社会福祉法人制度改革について ・芸能大会について
28. 09. 23	むかわ町 産業会館 青年研修室	第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・法人並びに事業所の運営状況報告について ・予算執行状況報告について ・監事監査報告について ・介護ロボット等導入支援特別事業助成金申請結果について ・人事関係報告について ・ストレスチェック制度に係る委託契約締結について ・グループホームふきのとうの浴室工事について ・貯水槽排水ドレン漏水工事及びボイラー室防火ドア交換、屋上防水一部補修工事について ・平成28年度第2回補正予算書(案)について ・社会福祉法人制度改革について
29. 01. 13	むかわ町 産業会館 青年研修室	第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・法人並びに事業所の運営状況報告について ・予算執行状況報告について ・監事監査報告について ・人事関係報告について ・ナースコールシステムの更新完了報告について ・介護ロボット導入支援事業補助金交付決定について ・理事長専決処理報告について ・社会福祉施設等における吹付アスベスト(石綿)及びアスベ

			<p>スト（石綿）含有保温材等使用実態調査の実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成28年度第3回補正予算書（案）について ・定款変更認可申請（案）について ・定款変更認可を前提とした評議員選任・解任委員会の設置（案）について ・定款変更認可を前提とした関係規程の一部改正（案）について
29.03.27	むかわ町 産業会館 青年研修室	第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・評議員選任・解任委員の選任について ・第4回理事会関係報告について ・法人並びに事業所の運営状況報告について ・次期評議員の選任・委嘱について ・むかわ町高齢者生活交流センター「ひだまりの里」指定管理者の指定について ・人事関係報告について ・介護ロボット導入支援事業補助金交付確定について ・平成28年度第4回補正予算書（案）について ・平成29年度事業計画書（案）及び収支予算書（案）について ・重要事項説明書の一部改正（案）について ・運営規程の一部改正（案）について ・第三者委員及び入居検討委員の選任について ・平成29年度鶴川慶寿会新任職員歓迎会、役職員及びボランティア合同交流会について

（11）監事監査の実施状況

期日	会場	監査	監 査 実 施 項 目
28.05.16	鶴川慶寿苑 事務室	第1回	定款、諸規程、役員、予算、決算、資産管理、会計経理、理事会・評議員会、施設管理、人事管理、利用者預り金、その他
28.08.29	鶴川慶寿苑 事務室、ふきのとう	第2回	定款、諸規程、資産管理、会計経理、理事会・評議員会、施設管理、利用者預り金
28.11.17	鶴川慶寿苑 事務室	第3回	資産管理、会計経理、理事会・評議員会、施設管理、利用者預り金
29.02.21	鶴川慶寿苑 事務室	第4回	定款、諸規程、資産管理、会計経理、理事会・評議員会、施設管理、利用者預り金

（12）第三者委員会の開催状況

期日	会場	主 な 議 題
29.03.17	鶴川慶寿苑サニールーム	相談・苦情の受け付け状況及び利用者の事故等について

(13) 入居検討委員会の開催状況

期日	会場	委員会	主 な 議 題
28.06.17	鶴川慶寿苑 サンルーム	第1回	・前回判定後の優先入居状況について ・今回の申込状況と評価項目と優先順位の検討について ・グループホームふきのとうの入居申込状況について
28.09.23	鶴川慶寿苑 サンルーム	第2回	・前回判定後の優先入居状況について ・今回の申込状況と評価項目と優先順位の検討について ・グループホームふきのとうの入居申込状況について
28.12.08	鶴川慶寿苑 サンルーム	第3回	・前回判定後の優先入居状況について ・今回の申込状況と評価項目と優先順位の検討について ・グループホームふきのとうの入居申込状況について
29.02.16	鶴川慶寿苑 サンルーム	第4回 (臨時)	・前回判定後の優先入居状況について ・今回の申込状況と評価項目と優先順位の検討について ・次回(3月)入居検討委員会開催日について
29.03.17	鶴川慶寿苑 サンルーム	第5回	・前回判定後の優先入居状況について ・今回の申込状況と評価項目と優先順位の検討について ・グループホームふきのとうの入居申込状況について

(14) 役員研修の実施状況

期日	研 修 内 容	参 加 者
28.07.07	経営協経営者セミナー(札幌)	理事長、田中、石田、伊東、丹治、山口
29.01.30	社会福祉法人経営実務セミナー(札幌)	理事長、榊、田中、石田、伊東、山口

(15) ストレスチェック制度の導入

労働安全衛生法が平成26年6月30日改正され、平成27年12月1日にストレスチェック制度が施行されました。従業員50人以上の事業所は、必ず年1回以上行わなければならないとされており、その結果を労働基準監督署へ提出しなければなりません。

ストレスチェック、面接指導、カウンセリング(相談窓口)について職員のメンタルケアの一環として、平成28年8月1日付で株式会社EAP北海道と委託契約を締結しました。

対象者は、週30時間以上の特別養護老人ホーム胆振東部鶴川慶寿苑の職員。

1. 実施状況

対象人数 55名 (男性11名、女性44名)
 実施人数 39名 (男性 8名、女性31名)
 実施率 70.9% (男性72.7%、女性70.5%)

2. カウンセリング(相談窓口)の利用状況

電話相談 1件、面接相談 1件

3 胆振東部鷗川慶寿苑事業報告

平成28年度は、利用実績の低下により非常に厳しい運営状況となりましたが、整備事業計画に基づき、屋上手摺の基礎工事、防火扉、搬出扉等の老朽修繕を行いました。また、寝具の見直しを行い生活環境の改善を図りました。大きな事業としてスマートフォン対応型ナースコールシステムへ更新し、「介護ロボット導入支援事業補助金」を受けて、シルエット見守りセンサー4台を整備しました。

一方で、雨漏り、配管の漏水、排水管の修繕、受水槽排水フランジ修繕等の予定外の設備修繕工事が発生したことも運営状況に影響しました。老朽修繕は今後も増加していくことが予想されますので優先順位を考えながら計画的に器具・備品の更新と修繕を行っていきます。

利用状況については、利用者の方々の重度化が更に進み、平均介護度も4.02となり、要介護度4、5の割合が75.8%となっています。また、認知症高齢者の自立度についても重度と言われるⅢa以上の方が73.6%となっています。

具体的な利用実績については、特養入所で延べ26,413日となり、1日あたり72.36人、稼働率90.46%となり前年度の実績を大きく下回る結果となりました。入院日数1,251日に加え、退所から入所までの期間のロス日数の増加及び離職による介護職員の不足のため、新規入所者の受け入れが困難な状況もあったことに加え、特養入所基準の変更に伴い、待機者数の減少もあり、稼働率が大きく低下しました。

一方で、短期入所においては573日の利用実績となり、前年度実績を大きく下回りました。特養と合わせた利用実績合計としては、前年度より1,197日の減少となり、介護保険制度はじまって以来、最低の利用実績となった平成27年度を下回りました。

利用者本位のサービス提供については、利用者の方々の重度化に伴い、医療的ケアの必要性が増加してきています。介護福祉士を対象とした喀痰吸引等50時間研修受講について計画的な派遣が必要となってきており、合わせて新制度下での介護福祉士資格取得支援を含めた人材確保は、重要な課題として引き続き取り組んでいきます。

また、特養の体制強化として、看取り介護機能が求められている昨今。本人、ご家族の希望により施設で最期を迎えたいという希望に沿うことができたことは、他職種協働による職員一人ひとりの努力の成果となりました。

まだまだ課題はありますが、終末期に入った利用者が、本人、家族の意向により、施設で安らかに最期を迎えられるよう、嘱託医、協力医療機関、施設の他職種による連携は勿論のこと、看取り介護研修の積極的参加、終末期を過ごす人が望むもの・望まないもの、そして自然死の理解を深められよう、施設内研修等を重ね、「看取りに関する指針」の見直しを図ります。

(1) 事業内容報告

1. 各種会議の実施

管理職会議の開催	1回	サービス担当者会議の開催	158回
運営会議の開催	12回	調理員会議の開催	12回
全体会議の開催	12回	給食運営会議	12回

フロアー会議の開催	22回	個別訓練計画会議の開催	158回
グループ会議開催	48回	地域ケア会議への出席(役場)	23回
ケア会議の開催	12回	リーダー会議	7回

2. 各委員会活動の実施

安全衛生委員会	12回	広報・渉外委員会	12回
研修委員会	12回	アクティビティサービス推進委員会	12回
事故・虐待・拘束防止委員会	21回	排泄・褥瘡検討委員会	15回
感染症対策委員会	12回	医療的ケア対策推進委員会	12回

3. 施設内研修の実施

(1) 施設内研修

新任職員入職時研修	9回	16人	言葉使い(マナー)研修	3回	131人
新任職員学習研修会	9回	41人	感染症対策	3回	129人
幹部職員研修	12回	105人	介護知識、技術等研修	4回	144人
リスク・虐待予防	7回	222人	サービス自己評価	1回	24人
アクティビティー	1回	44人	介護保険、社会福祉法人制度	5回	194人

4. 介護体制の確立と実践

年度当初、介護職員不足により、勤務時間の変更、介護職員体制の見直し、他職種からの応援など、介護サービスを提供できる体制づくりに苦慮しました。4月から5月にかけて8名の介護職員を採用できましたが、通常の体制に戻るまで半年以上かかりました。サービスの質の低下は否めませんが、一方で看取りケアへの取り組みに一步踏み出せたことは一つの成果になりました。今後の看取りケアの研鑽と、日常生活の介護サービスの底上げを図るよう努力していきます。

5. 健康管理とリハビリ

日々、機能訓練や健康管理に努めてきましたが、骨折や、重度の要介護者の体力低下、インフルエンザの感染など入院者が多い一年となりました。

新たな取り組みとして看取りケアと、看取り期を迎えた時のご意見をアンケートとしてご家族の皆様にご協力をいただきました。これからの看護と、看取りケアに活かしていきたいと思えます。

また、看護職員も増えたため、介護職員へのたん吸引、健康管理の指導や、看取りケア、オンコール体制など強化を図っていきます。

6. 給食の取り組み

毎月のお好み昼食、各行事のオードブルや季節に応じたメニューなど、利用者の楽しみとなるよう献立の作成、食事の提供を行ってきました。また、体調不良の方には本人の嗜好や食べやすいものを提供するよう、他職種と連携しながら検討し、嗜好調査でも概ね利用者から高評価をいただくことができました。今後も衛生管理に注意し、少しでも個別に対応できる食事の工夫を凝らしていきたいと思えます。

7. 広報活動

(1) こんにちは 12回

- (2) はまなす通信 3回
- (3) 家族通信 12回
- (4) そよ風通信 3か月に1回

(2) 管理職会議・運営会議開催報告

1. 管理職会議開催状況

期日	協議内容
28.11.28	目標管理制度について（管理職評定、賞与支給率の検討、職員意向・提案内容について）

2. 運営会議開催状況

期日	協議内容	期日	協議内容
28.04.07	<ul style="list-style-type: none"> ・研修（社会福祉法等の一部を改正する法律案要綱） ・5月行事予定について ・意見・提言・連絡 ・給食運営会議 	28.10.04	<ul style="list-style-type: none"> ・研修（多様化する要介護高齢者の暮らしの場） ・11月の行事予定について ・意見・提言・連絡 ・給食運営会議
28.05.06	<ul style="list-style-type: none"> ・研修（特養等における療養給付についての一部改正） ・6月行事予定について ・法人ロゴ選定 ・事業報告、決算報告 ・給食運営会議 	28.11.04	<ul style="list-style-type: none"> ・研修（目標達成に導く4つの感と4つの力） ・12月行事予定について ・クリスマス会について ・意見・提言・連絡 ・給食運営会議
28.06.03	<ul style="list-style-type: none"> ・研修（OJTは人財育成の切り札） ・7月行事予定について ・盆踊り日程と内容について ・意見・提言・連絡 ・給食運営会議 	28.12.02	<ul style="list-style-type: none"> ・研修（入居老人“放置”） ・1月行事予定について ・意見・提言・連絡 ・感染症対策厳戒態勢について ・給食運営会議
28.07.06	<ul style="list-style-type: none"> ・研修（地域における公益的な取組） ・実地指導について ・8月行事予定について ・盆踊り、商工会盆踊り、地蔵祭り、ふれあい広場について ・意見・提言・連絡 ・給食運営会議 	29.01.05	<ul style="list-style-type: none"> ・研修（平成29年は出から入へ） ・2月行事予定について ・サービス自己評価について ・意見・提言・連絡 ・給食運営会議
28.08.02	<ul style="list-style-type: none"> ・研修（むかわ町の地域包括ケアシステムのイメージ） ・9月行事予定について ・意見・提言・連絡 ・勤務時の服装について ・給食運営会議 	29.02.03	<ul style="list-style-type: none"> ・研修（次期報酬改定の方向性） ・3月行事予定について ・新年度事業計画、予算について ・新任職員研修について ・意見・提言・連絡 ・給食運営会議
28.09.06	<ul style="list-style-type: none"> ・研修（社会福祉法人制度改革の2つの大きなポイント） ・10月行事予定について ・意見・提言・連絡 ・給食運営会議 	29.03.03	<ul style="list-style-type: none"> ・研修（次期介護保険制度改定の新たな具体的視点） ・4月行事予定について ・新年度事業計画、予算策定について（最終確認） ・意見・提言・連絡 ・給食運営会議

(3) 外部研修会の参加状況報告

番号	期間	研修内容	人数
1	5月17日	老施協緊急セミナー（札幌市）	3
2	5月26日～27日	新任介護職員研修（札幌市）	1
3	6月28日～29日	日胆地区老施協研究大会（登別市）	5
4	7月2日	看護管理者懇談会（苫小牧市）	2
5	7月16日	介護保険施設で働く看護職の交流会（札幌市）	2
6	8月4日	調理業務担当者研修（苫小牧市）	2
7	8月5日	実務者研修（札幌市）	1
8	8月9日	介護リーダー養成研修（札幌市）	2
9	8月19日	実務者研修（札幌市）	1
10	8月22日～23日	看護師専門研修（札幌市）	1
11	9月2日	チームワーク向上研修（札幌市）	2
12	9月6日～9日	認知症介護実践者研修（苫小牧市）	1
13	9月9日	実務者研修（札幌市）	1
14	9月12日	認知症介護実践者研修他施設実習（安平町）	1
15	9月13日	家族会交流会（厚真町）	2
16	9月15日	ターミナルケア基礎研修（札幌市）	2
17	9月30日	実務者研修（札幌市）	1
18	10月1日	看取り期に望まれる実際のケア（札幌市）	2
19	10月4日	認知症介護実践者研修報告会（苫小牧市）	1
20	10月5日	ストレスチェックセミナー（札幌市）	2
21	10月12日	改正育児・介護休業等説明会（苫小牧市）	2
22	10月7日	実務者研修（札幌市）	1
23	10月21日	実務者研修（札幌市）	1
24	10月28日	医療・介護分野の介護ロボット展（札幌市）	3
25	11月10日	補助金を活用した設備更新セミナー（札幌市）	1
26	11月11日	実務者研修（札幌市）	1
27	11月16日	苦情解決システムセミナー（札幌市）	1
28	11月21日	社会福祉法改正緊急セミナー（札幌市）	4
29	11月21日～12月2日	介護職員たん吸引等研修（札幌市）	1
30	11月24日	地域ケア実務者研修会（むかわ町産業会館）	7
31	11月25日	経理担当者専門研修（札幌市）	1
32	12月5日	介護職員たん吸引等研修筆記試験（札幌市）	1
33	12月25日	実務者研修（札幌市）	1
34	12月26日	社会福祉法改正に伴う事務説明会（札幌市）	2
35	1月20日	施設長研究セミナー（札幌市）	1
36	2月1日～2日	防火管理者講習（苫小牧市）	1

37	3月20日～25日	普通救命講習	62
38	3月28日	インターンシップ導入セミナー（苫小牧市）	1
			127

（４）防災体制と危機管理体制

	内容	ホットラインテスト	防災器具点検	備考
4月		月1回	自主点検	
5月		月1回	自主点検	
6月	避難訓練（夜間）	月1回	自主点検	消防署立入検査
7月		月1回	自主点検	
8月		月1回	自主点検	
9月		月1回	業者点検・自主点検	ボイラー保守点検
10月	避難訓練	月1回	自主点検	
11月		月1回	自主点検	
12月		月1回	自主点検	消防署立入検査
1月		月1回	自主点検	
2月		月1回	自主点検	ボイラー保守点検
3月	災害時の避難訓練（2階への避難誘導）、普通救命講習	月1回	業者点検・自主点検	
備考	電気設備系点検		業者点検・2か月に1回（偶数月）	
	エレベーター点検		業者点検・3か月に1回（24H遠隔監視）	
	非常食の確保（保存水、おかゆ、味噌汁、魚缶詰等9食3日分）			
	★ 緊急対応マニュアルの活用。 ※ 災害時は、連絡網による連絡、家族、理事長へ連絡体制をとる。 ※ 夜間の急変時等のときは、看護師、医師、施設長、家族へ連絡体制をとる。 ※ 状況により災害協力協定に基づく支援要請を行う。（日胆地区老施協、胆振東部3町社会福祉法人）			

（５）苦情処理状況と事故発生状況

平成28年度は、苦情相談が1件ありました。挨拶や言葉使い、態度など、継続的に注意をしています。

事故発生状況につきましては、毎年骨折、打撲、誤薬の事故が発生しており、胆振総合振興局社会福祉課及び保険者へ事故報告書を提出しております。ヒヤリ・ハットによる事故予防の検証を行うとともに、介護ミスを起こさないよう研修、検討を重ねていきます。

(6) 主な施設整備状況

整備日	整備・修繕内容	金額
H28.04	マイナンバー対応給与ソフト導入	162,000
H28.04	厨房機器ミキサー導入	208,440
H28.05	ベッドマット更新	631,800
H28.05	職員トイレ改修工事	663,320
H28.06	ホームページ、法人ロゴマーク作成	179,280
H28.09	重油オイルポンプ更新	208,440
H28.09	介護記録システム、栄養システムライセンス追加	281,290
H28.10	ナースコールシステム配線工事	799,200
H28.10	ナースコールシステム設置工事	4,533,840
H28.10	受水槽排水フランジ修繕工事	399,600
H28.10	ポンプ室スチールドア、旧館1Fアルミドア更新工事	766,188
H28.10	癒しの間に壁、扉設置	262,610
H28.10	サンルーム屋根、天窓周り・天井修繕工事	614,118
H28.11	2階屋上防水改修工事	1,679,195
H28.11	ボイラー室防火扉更新	756,000
H29.03	介護ロボット見守りセンサー設置	1,123,200
合 計		13,268,521

(7) 利用者の構成とその状況

1. 在籍者

男性18名 女性61名 計79名

平成29年3月31日現在

胆振総合振興局									
むかわ町		厚真町		安平町		苫小牧市		白老町	
69名		2名		1名		3名		1名	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
17	52	0	2	1	0	0	3	0	1

日高振興局					
平取町		新ひだか町		日高町	
1名		0名		2名	
男	女	男	女	男	女
0	1	0	0	0	2

2. 年齢別状況

平成29年3月31日現在

区分	60～69	70～79	80～89	90～99	100以上	合計	平均年齢
男		2	12	4		18	85.8
女		10	24	25	2	61	88.5
合計	0	12	36	29	2	79	87.8

3. 在苑期間

平成29年3月31日現在

区分	6月未満	1年未満	1～3年	3～5年	5～10年	10年以上	合計	平均期間
男	3	3	9	1	2	0	18	2年0か月
女	11	6	14	7	19	4	61	4年1か月
合計	14	9	23	8	21	4	79	3年7か月

4. 介護度別認知症高齢者日常生活自立度

平成29年3月31日現在

要介護度	なし	ランクⅠ	ランクⅡ	ランクⅢ	ランクⅣ	ランクⅤ	合計
要介護1			1				1
要介護2		1	2	2			5
要介護3		1	6	6	3		16
要介護4			8	19	5	1	33
要介護5		1	3	15	4	1	24
合計	0	3	20	42	12	2	79

5. 月別利用者状況

平成28年4月1日～平成29年3月31日

月別	区分	入所	退所			入院 外泊	入所者数	延利用日数
			死亡退所	長期入院	家庭へ			
平成28年4月		2	2			124	77	2,126
5月				1		113	75	2,191
6月	1	2	1			129	75	2,048
7月	4		1			124	76	2,171
8月	2	1				75	77	2,278
9月	3	1	2			118	79	2,167
10月	2	1				127	78	2,206
11月	2	2				110	79	2,188
12月	4	2	1			95	81	2,314
平成29年1月	1	2	1			88	79	2,282
2月	2	1				56	78	2,086
3月	3	1				92	80	2,356
合計		26	15	7		1,251	934	26,413

一日実利用者数72.36人(90.46%)

6. 利用者の要介護度

平成29年3月31日現在

要介護度	男性	女性	計
要介護1	1		1
要介護2		5	5
要介護3	6	10	16
要介護4	7	26	33
要介護5	4	20	24
合計	18	61	79

(8) 在宅サービスの状況

1. 短期入所生活介護

平成28年4月1日～平成29年3月31日

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	人数	3	2	1	1	1	2	1	1	4	1	3	3	23
	延べ日数	24	15	8	8	8	13	8	14	32	14	26	29	199
要介護2	人数	1	1	1			1		1	1	2	2	3	13
	延べ日数	15	13	17			2		27	15	37	35	18	179
要介護3	人数							1						1
	延べ日数							6						6
要介護4	人数	1		1	1	1	1				1	1	1	8
	延べ日数	13		1	15	3	9				12	27	15	95
要介護5	人数	1	1		1	1	1	1	1		1	1	1	10
	延べ日数	11	11		12	2	9	9	9		9	9	9	90
合計	人数	6	4	3	3	3	5	3	3	5	5	7	8	55
	延べ日数	63	39	26	35	13	33	23	50	47	72	97	71	569

2. 介護予防短期入所生活介護

平成28年4月1日～平成29年3月31日

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	人数													
	延べ日数													
要支援2	人数			1										1
	延べ日数			4										4
合計	人数	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	延べ日数	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4

一日実利用者数1. 57人(15.70%)

3. むかわ町高齢者等生活支援短期入所生活介護

平成28年4月1日～平成29年3月31日

該当なし。

(9) ボランティアの受入状況

		団体名	活動内容	回数	人数	合計
町内	団体	駒場町内会	防災訓練	1	11	11
		纏保存会	出初め式纏振り	1	8	8
		支え合い共に生きる会・個人	ふれあい喫茶	9	5~8	55
		鵜川民謡同好会	盆踊り協力	1	1	1
		ボランティアさつき会	盆踊り協力	1	5	5
		鵜川慶寿苑家族会	花壇整備、盆踊り模擬店協力	2	19	19
		カナダイ大野商店	盆踊り模擬店及び歌謡ショー	1	10	10
		むかわ町商工会女性部	ソーメン寄贈	1	3	3
		鵜川ライオンズクラブ	寄附金	1	1	1
		天理教鵜川分会	窓清掃	1	11	11
		鵜川高校吹奏楽部	吹奏楽演奏	1	6	6
		鵜川高校ボランティア同好会	レクリエーション、清掃	4	5~9	27
		認定こども園	歌、踊り	1	27	27
	個人	吉田紀晃氏	華道指導	12	1~2	14
		塚田槇子氏、柚田芙美子氏	茶道指導	4	2	8
		田中ハルエ氏、佐々木チエ子氏	書道教室	19	1~2	30
		伊東八百子氏	傾聴ボランティア	11	1	11
町外	団体	ビハーラ鵜川	彼岸法要、法話会、お参り	9	1~2	10
		苫小牧歯科健康診断協会	口腔ケア	12	1~2	20

(10) 施設見学・実習生等の受入と福祉教育

将来、福祉の仕事に携わる人財を育てるために、また、施設、福祉への理解を醸成するためにも実習生の受け入れ及び介護等体験の受け入れを積極的に取り組んで来ました。

*施設研修

研修名		期間	受入数	合計日数	内容
認知症介護実践者研修		28.9.12～28.9.13	2名	2日	施設実習

*専門学校

学校名	学年	期間	受入数	合計日数	内容
旭川福祉専門学校	1年	28.10.24～28.11.19	1名	24日	施設実習

*高校

学校名	学年	期間	受入数	合計日数	内容
鶴川高校	2年	28.10.19～28.10.20	5名	2日	インターンシップ

*中学校

学校名	学年	期間	受入数	合計日数	内容
鶴川中学校	3年	28.10.26	44名	1日	清掃、交流

*小学校

学校名	学年	期間	受入数	合計日数	内容
宮戸小学校	全学年	28.9.30	19名	1日	器楽演奏等、交流
鶴川中央小学校	6年	28.12.9	13名	1日	ボランティア学習

4 高齢者生活交流センターひだまりの里事業報告

(1) 高齢者グループホームふきのとう事業報告

平成28年度の利用実績は、目標としていたベッド稼働率97%を超えることができました。

収支状況としては、マイナスを計上しましたが、特養からの繰入支援を受けることなく、逆に特養へ200万円、法人本部へ50万円の繰入することが出来たことは、日頃から利用者一人ひとりの健康状態の観察や早期発見、早期受診等により、入院日数が減少したことが大きな要因と言えます。

平成30年度は、介護報酬と診療報酬のダブル改定が行われますが、すでにマイナス改定が囁かれており、高稼働率であっても収入が減少する可能性があります。平成29年度は一定程度の支出を抑えながら平成30年度に備えて参ります。

むかわ町から指定管理者の指定を受けて、5年が経過しましたがその間、建物・設備・備品等に、不具合が生じた箇所等もありましたが、むかわ町の担当課と協議をしながら改善を図ることができました。

具体的には、予てからの課題であった浴室の改修工事、街灯の設置、洗濯機・乾燥機各1台の追加整備、火災報知設備の消防署への自動通報化、玄関スロープの改修を行いました。特に浴室工事に関しては、これまでの浴槽が掘り込み式で深かったことから、湯船に浸かることが出来なかった利用者さんは、入浴することができるようになり「気持ちいい」と喜ばれており、職員の介護技術向上にも繋がっています。

自己財源事業として、I Pad miniを導入し、介護記録業務の省力化を図りました。また、利用者同士の関係や気の合った人がゆったりと座れるように、ソファの更新を行いました。

3月の家族懇談会の中で、ホームでの終末期や重度化に備え、ホームの方針について書式化を図りました。介護度が高くなった場合でも、生活全般において介護内容を工夫しながら対応することやご本人・ご家族と十分に相談・協議しながら対応して行くことを説明させていただきました。その中で、ホームでの生活が困難となり同一法人が経営する特別養護老人ホーム胆振東部鶴川慶寿苑への住み替え等も含め、ご家族の皆様から安心して見てもらえるという評価をいただきました。また、認知症の症状について段階別の事例を説明させていただき、今後起こりうる認知症状の悪化、一般状態の変化等をお伝えしたことにより、ご家族の予備知識としてご理解いただけたと思っています。今後もご家族の皆様からの率直なご意見をいただきながら、サービスの質の確保と向上を図ります。

認知症ケアについては、利用者個々の状況に応じたケアを目指し、認知症介護実践者研修、認知症介護基礎研修に職員を派遣し、介護力向上を図って参りました。まだまだ課題も多く、次年度以降は、他施設（認知症対応型共同生活介護事業所）と協力し、施設長・管理者が相互に講師役を務める等工夫しながら職員全員で認知症に対する勉強会を開催し、職員個々の介護力向上を目指します。

これからも、より一層地域住民との協力体制の構築や同業者との交流を図っていきながら、我が家と思われるホームを目指して一層努力していきます。

1. 在籍利用者

平成 29 年 3 月 31 日現在

区 分	～69	70～79	80～89	90～99	合計	平均年齢
男	0	0	1	0	1	83.4
女	0	1	4	3	8	87.0
合計	0	1	5	3	9	86.5

2. 入居期間調

平成 29 年 3 月 31 日現在

区 分	1年未満	1年～	合計	平均期間
男	0	1	1	3年3か月
女	4	4	8	1年4か月
合計	4	5	9	1年7か月

3. 介護度別認知症高齢者日常生活自立度

平成 29 年 3 月 31 日現在

要介護度等	ランクⅠ	ランクⅡ	ランクⅢ	ランクⅣ	ランクⅤ	合計
要介護1	0	3	0	0	0	3
要介護2	0	0	4	1	0	5
要介護3	0	0	1	0	0	1
要介護4	0	0	0	0	0	0
要介護5	0	0	0	0	0	0
合計	0	3	5	1	0	9

4. 月別利用者状況調

平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日

月別	区分	入居	退居			入院 外泊	利用者数	延利用日数
			他施設 慶寿苑	入院	家庭			
平成 28 年 4 月		0				13	9	257
5 月		0				2	9	277
6 月		0				0	9	270
7 月		0				3	9	276
8 月		0				2	9	277
9 月		0				12	9	258
10 月		0				0	9	279
11 月		0	1			10	9	260
12 月		3	1	1		21	9	258
平成 29 年 1 月		0				0	9	279
2 月		0	1			1	9	251
3 月		1				7	9	272
合 計		4	3	1	0	71	108	3,214

一日実利用者数 8.81 人 (97.84%)

5. 利用者の要介護度調

平成 29 年 3 月 31 日現在

要介護度	男性	女性	計
要介護 1	0	3	3
要介護 2	0	5	5
要介護 3	1	0	1
要介護 4	0	0	0
要介護 5	0	0	0
合計	1	8	9

6. 職員の資質向上

①職員会議の状況

ケア・スタッフ会議	13 回	月 1 回定例開催
-----------	------	-----------

②内部研修の状況（スタッフ会議）

4 月	事業計画・収支予算・就業規則・個人情報保護規程、職員倫理規程、法令遵守、人事考課に伴う目標管理シートについて。 重度化した場合における対応及び看取りに関する指針（案）について。	5 名	10 月	夜間を想定した消防訓練。 ケアマネ研修報告。	6 名
5 月	認知症介護実践者研修（職場内実習）。 消防訓練（日中）。	7 名	11 月	感染症防止について。 ノロウイルス等の対応。 外部調査評価について。 夜間想定した消防訓練実施。	7 名
6 月	平成 27 年度事業報告、決算報告。	6 名			
7 月	食中毒防止・衛生管理。 日中、夜間の急変時の対応について。	5 名	12 月	目標管理制度による人事考課 集計結果等について。 仕事について。	7 名
8 月	自己評価と昨年の評価検証。 救命実務者研修報告。	7 名	1 月	年頭にあって、仕事について。 次年度についての要望。	6 名
9 月	社会福祉法人制度改革の概要。 目標管理制度による職務調査表・人事考課について。 敬老会の反省。 北海道に上陸した台風等について。 浴室改修工事について。	7 名	2 月	業務分担・次年度について。	7 名
			3 月	就業規則の一部改正。 台風・大雨洪水注意報等避難誘導手順マニュアルについて。	6 名

③外部研修の参加状況

番号	期間	研 修 内 容	参加人数
1	5月17日～ 20日	認知症介護実践者研修（札幌）	1名
2	5月24日	認知症介護実践者研修 他施設実習（GH なごみ）	1名
3	6月14日	認知症介護実践者研修 報告日（札幌）	1名
4	7月 5日～ 6日	北海道認知症グループホーム協会研修（札幌）	1名
5	7月16日	介護福祉士会専門研修Ⅰ（札幌）	2名
6	7月28日	社会福祉施設等防火・救命実務研修会（札幌）	2名
7	9月14日～ 16日	介護支援専門員専門研修（札幌）	1名
8	12月 1日	認知症介護基礎研修（札幌）	1名
		計	10名

④自主研修（再掲）

- ・認知症介護実践者研修 1名
5月17日～20日（札幌市）
5月24日 外部施設実習：苫小牧 なごみ
6月14日 認知症実践者研修 報告日
- ・認知症介護基礎研修 1名
12月1日（札幌）

7. 健康・衛生管理

- ①利用者一人ひとりの健康状態について把握し、疾病の早期発見・早期治療に努めてまいり、一時的に入院治療することもありましたが、皆さん元気に暮らしています。
- ②利用者、職員、来訪者に対し、手洗いやうがいの励行を行ってきました。
広報誌や家族懇談会の中で様々な感染症について、周知・徹底を図り、食中毒やノロウイルス・インフルエンザ等の感染防止に努めてまいりました。
- ③利用者の急変時には、速やかに主治医や協力医療機関、家族に連絡を行うとともに、救急搬送等による適切な対応を行うことができました。
- ④施設内外の整理整頓として、敷地内の草刈りを定期的に行い屋外環境美化に努めてまいりました。
また、居室の清潔保持など住環境の整備や利用者の身だしなみへの心遣いに努めてまいりました。

8. 危機管理体制

	内容	ホットラインテスト	備考
4月		月1回（自主訓練）	消防署立入検査
5月		月1回	自主点検
6月	消防訓練（日中）	月1回（自主訓練）	業者点検
7月		月1回	自主点検
8月		月1回（自主訓練）	
9月		月1回	自主点検
10月		月1回（自主訓練）	
11月	消防訓練（夜間）	月1回	夜間を想定した訓練を日中に実施 田浦両自治会 協力 訓練
12月		月1回	業者点検、消防署立入検査
1月		月1回（自主訓練）	消防団纏披露
2月		月1回	自主点検
3月		月1回（自主訓練）	自然災害を想定した訓練
備考	<p>★消防用設備防災点検（6月、12月）</p> <p>★緊急対応マニュアルの作成整備と活用。</p> <p>★自然災害についての避難誘導手順マニュアル整備</p> <p>※災害時は、連絡網による連絡、家族、管理者へ連絡体制をとる。</p> <p>※夜間の急変時等のときは、管理者、協力医療機関、家族へ連絡体制をとる。</p> <p>※急変・緊急時も消防署と打ち合わせ、連携を図ってまいりました。</p> <p>※胆振東部3町 社会福祉法人間で協力協定締結。</p> <p>※社会福祉施設等防火・救命実務研修会（札幌）2名 参加。</p> <p>※1月社会福祉施設等における非常災害対策に掛かる自己点検及び実態調査の実施。むかわ町へ報告しております。</p>		

9. ご家族・地域との連携

①運営推進会議の開催状況

期日	協議内容
28. 5. 30	運営状況報告について、平成28年度事業計画・収支予算について、家族懇談会報告事項について、平成27年度事業報告並びに決算報告書について、意見・提言・連絡。
28. 8. 1	平成27年度事故・ヒヤリハット報告について、協議事項（消防訓練の内容）。
28. 10. 18	ふきのとう内で敬老会（運営推進会議役員）、平成28年の行事や普段の様子を上映、平成28年度 自己評価について、台風・洪水被害状況について。
28. 11. 30	平成28年度地域密着型サービス外部評価について、第2回消防訓練実施後の反省、意見・提言・連絡。
28. 12. 21	合同クリスマス会（ひまわり保育所、こごみ荘、ふきのとう）。
29. 3. 24	平成28年度運営状況報告について、苦情・事故報告・自然災害時の対策について。重要事項説明書の改正点について、意見・提言・連絡。

②家族懇談会開催

※平成28年9月22日 ふきのとう敬老会、1年の行事報告

※平成29年3月4日 運営状況報告、重要事項説明書の改正点について説明。

- ・重要事項説明書「重度化した場合における対応および看取りに関する指針」について
- ・認知症の中核症状、周辺症状、段階的ケアについての説明。

③ボランティア等来訪者の状況

	年月日	内 容	備 考
1	28. 4. 4	むかわ町健康福祉課保健介護グループ職員	5名
2	28. 7. 4	むかわ町社会福祉協議会 施設実習・見学	1名
3	28. 7. 28	むかわ町社会福祉協議会 赤い羽根作り募金の羽袋詰め	3名
4	28. 9. 2	熊野神社 子供みこし	10名
5	28. 10. 19	鶴川高校インターンシップ参加生徒 施設見学	5名
6	28. 11. 4	地域密着型外部評価調査員	2名
7	28. 11. 7	旭川福祉専門学校実習生 施設見学	1名
8	29. 1. 4	消防団纏	6名

④地域交流として

※昨年度よりむかわ町から、認知症キッズサポーター養成講座の講師の依頼を受け、管理者が協力し、認知症についてわかりやすく、小学生に説明する機会をいただきました。

- ・認知症キッズサポーター養成講座（仁和小学校） 7月 7日
- ・認知症キッズサポーター養成講座（穂別小学校） 11月14日
- ・認知症キッズサポーター養成講座（宮戸小学校） 12月 7日

※鶴川地区総合文化祭に出品するため、作品作りに取り組み、10月27日及び11月3日には、文化祭見学に行きました。また、管理者が実行委員として参加しました。

10. 広報活動について

①ふきのとう通信 12回

②近況報告 6か月に1回

11. 相談・苦情の状況

平成28年度は、相談、苦情はありませんでした。事故は3件（内：左手橈骨遠位端骨折（亀裂骨折・腰椎圧迫骨折・左足大腿部内側打撲、内出血）むかわ町へ報告しています。

「いつ、どこで、どのように起こったか、原因はわからない」事故もありましたが、原因不明のままにせず、考えられる要因を取り除き、速やかにご家族へ説明し、ホームとして早期対応、早期受診に繋げております。

今後も安心、安全に暮らしていけるように取り組んで参ります。

(2) 高齢者共同生活住宅ごみ荘事業報告

平成28度は6名の入退去がありましたが、空室期間（ロス期間）が少なく、収入ベースの稼働率は過去最高となりました。収支についてはマイナスの決算ですが、当初の予定より赤字幅が圧縮されました。

設備については、耐用年数が経過した器具備品等の更新を計画的に行ってきました。中でも、長年入居者の方からご指摘をいただいていた居室のセンサーライトが強風時に点滅を繰り返してしまう不具合を、切り替えスイッチを取り付けて解消しました。トイレのセンサーライトについても同様の不具合があるため、29年度にスイッチの取り付け工事を予定しています。また、自動火災報知設備が作動した時に自動的に消防機関へ通報することが義務付けられ、自動通報装置を取り付けました。

当法人がむかわ町から5年の指定管理を受けて運営してきましたが、平成29年度からも指定管理者に指定され、10年間引き続き運営させていただくことが決まりました。

1. 年齢別状況

平成29年3月31日現在

区分	むかわ町	70～79	80～89	90～99	合計	平均年齢
男	6	1	4	1	6	83.5
女	14	2	8	4	14	86.0
合計	20	3	12	5	20	85.3

2. 入居期間

平成29年3月31日現在

区分	6月未満	1年未満	1～3年	3～5年	5年以上	合計	平均期間
男	1	0	2	1	2	6	3年1か月
女	3	1	4	1	5	14	3年8か月
合計	4	1	7	2	6	20	4年1か月

3. 月別入居者状況

平成28年4月1日～平成29年3月31日

月別 区分	入居	退居			入院 外泊等	入居者数	延入居日数
		他施設	入院	家庭			
平成28年4月	0				59	20	541
5月	1		1		30	20	590
6月	0				19	20	581
7月	0				46	20	574
8月	0				38	20	582
9月	1			1	23	20	577
10月	0			1	17	20	603
11月	1	1			10	19	590
12月	2	1			36	20	584
平成29年1月	0				23	20	597
2月	0				37	20	523
3月	1	1			30	20	590
合計	6	3	1	2	368	239	6932

一日実利用者数18,99人(94.96%)

4. 入居者の要介護度

平成29年3月31日現在

要介護度	男性	女性	計
自立	4	4	8
要支援1	1	1	2
要支援2		2	2
要介護1	1	7	8
要介護2			
要介護3			
要介護4			
要介護5			
合計	6	14	20

5. 移動販売等

- ①船山商店(毎週木曜日)
- ②苫小牧ヤクルト(毎週月曜日)

6. ボランティア等の受入状況

期日	団体名	内容	人数
H28. 7. 4	鶴川中央小学校ボランティア委員会	折り紙で交流	12名
H28. 7. 20	山形県尾花沢市議会視察研修	施設見学	7名
H28. 10. 26	ねたきり予防教室	参加者 11名	2名

7. 交流広場

交流広場は地域の方々及び各種団体等に定期的且つ有効に活用されています。

(1) 定期的利用

田浦スポーツクラブ（毎週金曜日夜間）1回当たり10名前後

むかわジュニアファイターズ（毎週月～木曜日/2月～）

ごみ荘入居者ウォーキング

(2) その他

① 田浦自治会子供会（5月）

② ひまわり保育所（7月、10月）

③ 鶴川中央小学校（8月）